



発行：絆の里いちき  
令和6年11月15日

NO.8



10月6日(日)、旧市木中学校にて、今年度の「防災のつどい」を実施しました。

今年度は、郡司部、子持田、石原、内ノ畑、海北の山側5地区を対象として行われ、当日参加者は地元35名、防災士、消防団などを含めたスタッフを合わせて、53名の参加でした。



消火器を使った訓練の後、防災士さん、市役所危機管理課からの講話を聞き、防災への備えをしました。



質問コーナーで出されたやり取りを紹介します。直近の運営委員会では、来年度の「防災のつどい」についての計画も話し合いました。

**Q** 保育園での避難訓練の際、市木神社への階段を上がるのが大変だった。車道の整備をしてもらえないか。

**A** 避難の手段は徒歩が原則。地震や大雨で車両が通行できなくなる可能性があるため。徒歩での避難が困難な場合は、日ごろから連携が取れるように、近隣の人たちと話し合っておくと良い。

**Q** 旧市木中学校の避難所としての収容人数、備蓄状況、ドクターヘリの降着の可否、ペット同行避難の可否について教えてください。

**A**

- 収容人数：280名
- 備蓄品：水、食品、簡易トイレ、パーテーション、簡易ベッド、防災マット、毛布、スポットエアコン等
- ドクターヘリの降着は可能
- ペットは原則、避難所敷地内の屋外でゲージに入れて管理する。避難者のなかにはアレルギーのある人もいるし、動物が苦手な人、においや鳴き声も問題になる可能性があるため。



10/20日

## 市木浜クリーン大作戦

今年も市木地区内外の事業者のみなさんのご協力を得て、浜清掃が行われました。前もって自治会のみなさんで現況の視察を行った上で、人数の振り分けなど行い、今年は作業後の分別も自治会長さんたちで丁寧に作業をされました。当日は強風のなか参加されたみなさん、ありがとうございました。しばらくいい気候なので、日本の渚百選の石波海岸を訪れてみてはいかがでしょうか。



9月15日(日)及び順延日22日(日)に開催を予定していた市木古式十五夜柱松は、共に天候不良が予想されたため実行できませんでしたが、子供たちへの継承だったり、広報の部門で活動を広げました。

8/30(金)

## 家庭教育学級(松明づくり)

小学校では、柱松の練習を始めるにあたって、再度歴史的なお話を先生から伝えていただいたり、PTAでは祭りの準備について、子供たちに伝えていきたいと河野義孝さんを招いて松明づくりの体験をしました。



9/29(日)

## 柱松 演芸の部発表会

柱松のために練習を重ねたステージ出演者有志で発表会が行われました。みなさんお見事!

来年は是非、本舞台での姿を見せてください。



## 市木柱松、来年度へ向けて

来年度への引き継ぎとして、右記のことなどが話し合われました。

- 中高生が参加できる場面を増やしていく。
- 観光化はしないが、日頃から地区外のつながりで参加を呼び掛けていく。
- 技術の伝承は早急の課題なので講習会の機会を作っていこう。
- 開催日も陰暦8月15日にこだわらず、他の要素を考慮して柔軟に考える。

9/1(日)、21(土)

## 石波・藤地区の行事

各地区ではさまざまな行事が行われています。  
他地区からの情報提供もお待ちしております。

9/1(日) 藤將軍様



9/21(土) 石波敬老会



絆の里いちき事務局 (串間市役所市木支所内 担当: 佐藤明子)

TEL: 0987-71-5011 FAX: 0987-71-5012